

令和7年度 第2回 名西高等学校 学校運営協議会 議事録

1 日 時 令和7年11月10日（月）
午後2時15分から午後4時まで

2 場 所 名西高等学校 会議室

3 参加者

河崎会長、西岡委員、田中委員、安達委員、喜多委員、臼井委員、
大久保副会長、竹田教頭、正木教頭、村上教頭、佐藤教務課長、
阿部総務課長、横田進路課長、村山生徒指導課長、吉田芸術科長

4 内 容

- (1) 会長挨拶
- (2) 学校長挨拶
- (3) 協議 I

本年度の重点取組について
大久保校長より次の項目について説明を行った。

【本年度の重点取組】

①普通科の魅力化

◇生徒の主体的な学びを進める取組（学校全体）

「自分で考え、自分の意見を持ち、自分の言葉で表現できる生徒の
育成」

I 授業改善教員研修会（年間6回）の開催

高知県教委から、「授業デザインプロジェクト」事業の県外先進
校に選ばれ、11/4に11名の視察訪問。

II 探究活動

テーマ：エシカル消費

- ・1年生では、「エシカル消費とは何か」について、地域の講師
を招いて講演を聞き、「探究のタネ」を見つける。
- ・とくしまエシカルday（10/6） 本校での取組を発表。

III 部活動

- ・陸上部：四国新人選手権大会出場
- ・相撲部：徳島県高等学校新人選手権大会団体9連覇

- IV 名高パトロール隊サイバーセキュリティ班
時事通信社教育奨励賞特別賞受賞 東京にて授賞式
- V 台湾の姉妹校交流
國立羅東高級中學校と6月にオンライン交流
- VI 地域貢献を目指した探究活動プロジェクト
本校美術コースが地域の企業が抱える課題解決にお手伝い
 - ・アピールしたい商品の幟、包み紙のデザイン、休日案内等の作成

②芸術科の魅力発信

◇美術

- ・第79回徳島県美術展
日本画：奨励賞、洋画・彫刻・デザイン：準特選 作品紹介

◇音楽

【合唱】

- ・NHK全国学校音楽コンクール四国支部銅賞

【オーケストラ】

- ・全日本吹奏楽コンクール四国支部大会銀賞
- ・日本学校合奏コンクール2025全国大会出場決定

【箏曲】

- ・全国高等学校総合文化祭出場
- ・文化庁邦楽普及拡大推進事業・・沢井比河流先生が来校指導
わくわくコンサート毎月1回実施

◇書道

- ・全日本高校・大学生書道展 高等学校の部団体第8位
- ・安芸全国書展高校生大会 文部科学大臣賞（第1席）
- ・文化祭で書道パフォーマンス、作品を石井町公民館高川原分館へ寄贈

③定時制での社会的自立への取組

◇生徒会活動

- ・清掃活動 2班に分かれて学校周辺で実施
- ・リーダー研修 県立防災センターで地震・暴風・消火体験等
他校生と交流
- ・いじめ防止委員会 「よりよい学校づくり」について話し合い

◇エシカル教育・消費者教育

- ・エシカル講演会 Tファーム石井から講師を招いて講演

- ・消費者教育講演会 フェイクニュースや闇バイトにだまされないために、ネット注文で気をつけること等

◇徳島県高等学校定時制通信制教育連盟美術作品展

書道部門：特選・準特選、絵画部門：準特選、手芸部門：準特選
作品紹介

◇徳島県高等学校定時制通信制教育連盟生徒生活体験発表大会
奨励賞受賞

(4) 授業参観

(5) 協議Ⅱ

本年度の重点取組、授業参観について意見交換

○教育奨励賞特別賞の受賞・先進校として他県からの視察・多数の受賞に対して、賞賛いただいた。

○様々な事業にも積極的に応募、参加する行動力、取組は素晴らしいと思う。改めて良い学校だなと思った。

○いろいろな授業を見せていただき、普段の生徒の様子がわかり、大変参考になった。生徒もいきいきとしていて積極的に授業を受けていると感じた。

○ICTを活用している授業も多く、大変熱心である。生徒も一段とまじめに授業に参加できている。

○タブレットの活用について、中学校段階でつけてほしい力はどのようなものか。

▷生徒一人一人が県域アカウントを持っているが、まだそれをうまく活用できていないのが現状である。今後、それを活用し、自分が作成した資料やデータを保存・蓄積していく、その情報が生徒自身の財産となる。中学校等とも連携ができるように、生徒の継続した指導や教育体制を確立していきたい。

○今回のように授業を参観する機会は大事。今後も地域の方や中学生にも公開する機会を多く持ってほしい。

○校内の清掃もいき届いている。

○今年のような暑さが続ければ、熱中症で倒れる生徒が増える恐れもあるので、体育祭の実施方法等も考えてほしい。時期をずらしても良いのではないか。

○この学校運営協議会の中に代表生徒を入れて、話し合いに参加させてはどうか。

○サイバーセキュリティ教室の取組はすばらしい。SNSのトラブルも増え

ており、今後もそのような取組を継続していってほしい。

- 近隣中学校への出前授業だけでなく、高齢者施設などにも出向き、実施できないか。
- 安全対策の面で気になることで、暗くなってきて、制服が黒いこともあり、生徒の交通事故など安全面での注意が必要。検討いただきたい。
- 台湾姉妹校研修など他国との交流を通じて異文化交流ができるることは良いと思う。県内の神山高専などと交流しても職業観を考える上で面白いのではないか。
- エシカル関連の活動もますます広がりが見られて、嬉しく思う。
- 音楽コースのわくわくコンサートなどの取組は、地域への名西高校の魅力発信という意味で素晴らしい。もっと広報して、名西高校の魅力をアピールしてほしい。

以上のように、この第2回学校運営協議会でも委員の皆さんからたくさんの貴重なご意見をいただきました。いただいたご意見を検討し、より良い学校を目指して様々なことに挑戦し、取り組んでいきたいと考えています。